

# ECOTIVITY作ってみたレポート②

提供者の所属: 世田谷記念病院

提供者の氏名: 奥菌見優

## 実施した作業活動

作業活動の名前: スノードーム

この作業活動を選んだ理由: 簡単に作れる、部屋の飾り物になる

かかった時間: 40分

かかった費用: 500~700円

対象の人数(概ね): 1人

作業活動の写真(実施した作業活動の様子と内容がイメージできる写真をください)





※著作権の関係上、キャラクターをイラストで差し替えています。

工夫したポイント(こだわった点やアレンジしてみた点をご記載ください)

- ・患者様の好きなキャラクターを入れ、本人の参加を促した
- ・ラメは本人の好きな色を選択、多めに入れることで華やかさをだした

参加された方の感想(難しかった点・楽しかった点など)

- ・本人聴取困難なため家族より代行
- キラキラが好きなため、たくさん入れられて楽しかった  
部屋に飾れるものが一緒に作れて嬉しい

試作したOTさんから一言コメント

いつもアイロンビーズに取り組まれていて、他に共同作業としてできる作業活動を探していたところ、スノードームを見つけ作成してみました。  
発達障害と右手に麻痺がありラメを選択することと容器に入れること以外はOTが実施しましたが、黙々とするアイロンビーズと比較し、参加型のアクティビティを実施することができて新たな発見がありました。  
本人もとても喜んでおり、退院まで部屋に飾っていました。

作業活動・自助具班からのコメント

- 好きなキャラクターが輝いている姿は萌ます！好きなものを素敵な形にする作業は気持ちを動かす作業としてもとても素敵でした。興味関心の部分でも参考になりました。(秋原)
- コミュニケーションのきっかけになるよう設定する方法として参考にさせていただきたいと思いました。スノードームなので、自然に手に取る場面が出てくることも考えると、飾ってからも楽しみやすい活動であることも状況にマッチしていたのではないかと思います。(藪中)
- クライアントの新たな一面を発見する機会になり得てとても良かったです！作業を通じて言葉以外にも繋がれるということは素敵な事ですね。今後とも色々な場面で作業活動を治療選択として活用していただけると嬉しいです(島田)